

製品名: カゼインキナーゼ 1 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87542**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:39 kDa; Observed MW:34 kDa

抗原情報

遺伝子名	Casein Kinase 1 alpha
別名	CK1; CK1a; CKIa; HLCDGP1; PRO2975; HEL-S-77p
遺伝子 ID	1452
SwissProt ID	P48729
免疫原	ヒトカゼインキナーゼ 1 α の合成ペプチド

背景

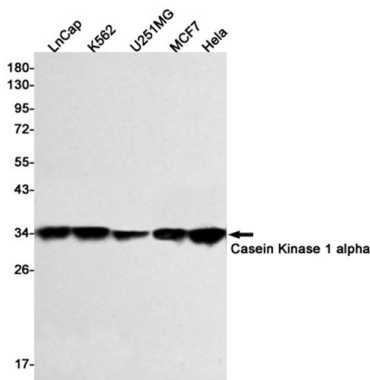
カゼインキナーゼは、カゼインなどの酸性タンパク質を基質として優先的に利用することで機能的に定義されます。多数のタンパク

質をリン酸化できます。Wntシグナル伝達に関与します。CTNNB1のSer-45をリン酸化します。PER1およびPER2をリン酸化する可能性があります。有糸分裂中の染色体の分離に関与している可能性があります (PubMed:11955436, PubMed:1409656, PubMed:18305108)。ケラチン細胞骨格の分解に関与し、それによって上皮細胞の移動を制御する可能性があります (PubMed:23902688)。

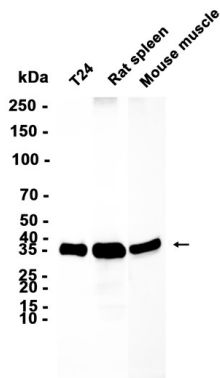
研究分野

-

画像データ



カゼインキナーゼ 1 アルファ抗体 (1:500 希釈) を使用した、LnCap、K562、U251MG、MCF7、Hela 細胞溶解物中のカゼインキナーゼ 1 アルファのウエスタン ブロット検出。



AMRe87542 を 1:3000 で使用して、T24 細胞およびラットの脾臓、マウスの筋肉組織からの抽出物のウエスタン ブロット分析を行いました。